



2024年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月26日

上場会社名 株式会社アイリックコーポレーション 上場取引所 東
コード番号 7325 URL https://www.irrc.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝本 竜二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 相原 尚昭 TEL (03)5840-9551
定時株主総会開催予定日 2024年9月26日 配当支払開始予定日 2024年9月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年9月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期の連結業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期 | 7,921 | 31.9 | 495 | 163.7 | 538 | 176.6 | 351 | - |
| 2023年6月期 | 6,004 | 15.5 | 187 | △55.1 | 194 | △54.9 | 16 | △93.7 |

(注) 包括利益 2024年6月期 363百万円 (-%) 2023年6月期 16百万円 (△93.7%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年6月期 | 42.43 | - | 9.7 | 11.1 | 6.3 |
| 2023年6月期 | 1.85 | - | 0.4 | 4.3 | 3.1 |

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 -百万円 2023年6月期 -百万円

(注) 当連結会計年度における潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年6月期 | 5,185 | 3,677 | 70.0 | 442.57 |
| 2023年6月期 | 4,498 | 3,614 | 79.7 | 423.83 |

(参考) 自己資本 2024年6月期 3,632百万円 2023年6月期 3,586百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年6月期 | 983 | △651 | △62 | 1,870 |
| 2023年6月期 | 208 | △421 | △419 | 1,600 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年6月期 | - | 0.00 | - | 15.00 | 15.00 | 126 | 810.8 | 3.5 |
| 2024年6月期 | - | 0.00 | - | 20.00 | 20.00 | 164 | 46.7 | 4.5 |
| 2025年6月期(予想) | - | 0.00 | - | 20.00 | 20.00 | | 38.9 | |

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,640 | 21.7 | 700 | 41.3 | 705 | 30.9 | 422 | 20.0 | 51.41 |

注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規1社（社名）株式会社ライフアシスト、除外1社（社名）ー

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 2024年6月期 | 8,708,000株 | 2023年6月期 | 8,708,000株 |
| 2024年6月期 | 500,667株 | 2023年6月期 | 246,667株 |
| 2024年6月期 | 8,286,658株 | 2023年6月期 | 8,646,825株 |

（参考）個別業績の概要

1. 2024年6月期の個別業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年6月期 | 5,795 | 9.3 | 502 | 252.1 | 539 | 263.9 | 345 | — |
| 2023年6月期 | 5,302 | 15.4 | 142 | △64.4 | 148 | △64.1 | 15 | △93.5 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年6月期 | 41.65 | — |
| 2023年6月期 | 1.80 | — |

（2）個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年6月期 | 4,375 | 3,470 | 79.3 | 422.87 |
| 2023年6月期 | 4,169 | 3,433 | 82.4 | 405.78 |

（参考）自己資本 2024年6月期 3,470百万円 2023年6月期 3,433百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (表示方法の変更に関する注記) | 11 |
| (セグメント情報等の注記) | 11 |
| (企業結合等関係) | 16 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績等の概況

1. 当期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度（2023年7月1日から2024年6月30日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い、景気は緩やかな回復が続くことが期待されます。その一方で、中東地域情勢を契機とした資源・原材料価格の上昇や円安による物価上昇、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響等に対して、引き続き注視していく必要があります。

このような外部環境の下、当社は「人と保険の未来をつなぐ～Fintech Innovation～」という企業テーマを掲げ、保険分析・販売支援におけるプラットフォームとしての事業展開を推進しております。また、独自開発した「保険IQシステム®」、「ASシステム」、「AS-BOX」及び「スマートOCR®」を活用し、システムユーザーの更なる拡大を目指しております。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

・保険販売事業

直営店部門は、『保険クリニック®』のイメージタレントである向井理さんを前面に出し、顧客層をターゲット化した効率的なWeb広告やSNSなどを継続して実施いたしました。広告宣伝費の投下先としては、Web広告へ更にシフトしました。その結果、Webからの来店予約数は増加し、既存店における新規来店件数は過去最高を更新するなど、新規来店件数が前期比17.6%増と好調に推移しました。さらに既存顧客の再来店件数については、前期比49.2%増と大幅に伸長しました。また、第2四半期より子会社となった株式会社ライフアシストについては、保険募集人の新規採用者が大幅に増加したことにより、当初予想を大幅に上回り好調に推移いたしました。この結果、売上高は前期を大きく上回りました。なお6月末の直営店舗数は前期末から4店舗増の66店舗となりました。

法人営業部門は、前期に新規案件及び既存顧客の大型追加契約があった反動により、売上高は前期を下回りました。

この結果、同事業の当連結会計年度の売上高は4,822,738千円（前期比46.2%増）、セグメント利益は601,666千円（同119.1%増）となりました。

・ソリューション事業

AS部門は、ASシリーズのユーザーID数が前期末より245ID増えて、12,166IDとなりました。地方銀行への導入は増加しており、銀行の導入は前期36行から40行となりました。また、大手保険会社をはじめとした大型案件を獲得でき、今後も全国規模の金融機関や保険会社、地方銀行、企業系代理店による新規導入の獲得に向けて注力しております。また金融機関向けに販売を強化している「スマートOCR®」のOEM提供も好調に推移し、大幅な増収となりました。引き続き、大手保険会社や地方銀行・企業代理店向けプロジェクトも複数継続しており、具体的な導入に向けての検討が進んでおります。

FC部門は、6月末のFC店舗数が前期末より7店舗減の193店舗（19店舗オープン、23店舗クローズ、3店舗直営化）となりました。店舗数は減少しましたが、一部店舗の直営化ならびに、Webからの送客増加により増収となりました。今後も、Web送客のさらなる強化を継続するとともに、①新規リクルート活動の強化、②既存代理店への追加出店の提案、③店舗運営指導要員の派遣という施策を実施し、他業界からの新規参入企業への支援と取り組みを行ってまいります。

この結果、同事業の当連結会計年度の売上高は2,156,334千円（前期比7.8%増）、セグメント利益は559,522千円（同31.4%減）となりました。

・システム事業

子会社である株式会社インフォディオは、営業強化のための人財確保を積極的に行った結果、官公庁関連提供会社へのOEM提供、大手企業、金融機関やソリューション事業と連携した生命保険会社など、「スマートOCR®」関連の大型の新規受託開発が好調に推移し増収となりました。一方で人財投資による販売費及び一般管理費が増加したため、当初予想よりも減益となりました。

「スマートOCR®」に加え、電子帳簿保存クラウドサービス「DenHo®」や新サービスのエンタープライズサーチ「brox」についても引き続き多くの問い合わせを頂いており、来期の成果へつながることが期待できます。

この結果、同事業の当連結会計年度の売上高は942,714千円（前期比33.8%増）、セグメント損失は13,210千円（前期はセグメント利益73,258千円）となりました。

（注）「スマートOCR®」とは、AI（人工知能）を搭載し、ディープラーニング技術（深層学習、人間が自然に行うタスクをコンピュータに学習させる機械学習の手法の一つ）を活用した、非定型帳票対応の次世代型光学的文字認識システムです。

（注）「DenHo®」とは、紙文書をスキャン、またはスマホで撮影しアップロードすると、AIが文書の文字を認識・データ化して保存、文書内のキーワードで検索・閲覧できる電子帳簿保存法に対応したクラウドサービスです。

（注）「brox」とは、紙文書をAI-OCRでテキストデータ化し、PDFや画像データに加えExcel・Word・PowerPointなどのOffice系ドキュメントも横断的に全文検索ができるエンタープライズサーチです。

販売費及び一般管理費につきましては、人財投資、店舗数増に伴う賃料等の増加、システム開発に伴うソフトウェア償却等から、当連結会計年度の販売費及び一般管理費は5,733,471千円（前期比18.8%増）となりました。

この結果、当連結会計年度における業績は、売上高7,921,787千円（前期比31.9%増）、営業利益495,426千円（同163.7%増）、経常利益538,698千円（同176.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益351,623千円（同2,092.2%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は3,016,778千円となり、前連結会計年度末に比べ185,486千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が270,015千円増加したことによるものであります。固定資産は2,169,073千円となり、前連結会計年度末に比べ501,500千円増加いたしました。これは主に顧客関連資産が327,314千円及びのれんが122,173千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、5,185,851千円となり、前連結会計年度末に比べ686,987千円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は1,437,085千円となり、前連結会計年度末に比べ574,360千円増加いたしました。これは主に未払金が192,161千円及び未払法人税等が104,057千円増加したことによるものであります。固定負債は71,000千円となり、前連結会計年度末に比べ49,085千円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が43,025千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,508,085千円となり、前連結会計年度末に比べ623,446千円増加いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は3,677,765千円となり、前連結会計年度末に比べ63,540千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が224,703千円増加し、自己株式の取得により180,913千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.0%（前連結会計年度末は79.7%）となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ270,015千円増加し、当連結会計年度末には1,870,849千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は983,744千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益511,845千円、減価償却費284,182千円、未払金の増加額88,289千円、未払消費税等の増加額72,391千円、法人税等の支払額95,393千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は651,672千円となりました。これは連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得

による支出316,953千円、無形固定資産の取得による支出256,885千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は62,057千円となりました。これは主に配当金の支払額126,644千円、自己株式取得のための預け金の増減額212,544千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、企業テーマである「人と保険の未来をつなぐ～Fintech Innovation～」を掲げ、独自開発したサービスの活用や店舗網・システムユーザーの拡大により、保険分析・販売支援におけるプラットフォームとしての事業展開を目指しております。その企業テーマと経営方針に従い、2022年6月29日開催の取締役会において「3か年計画」を策定しております。次期(2025年6月期)は同計画の最終年度の3年目となり、施策は以下の通りです。

①保険SHOPの新しいスタイル～デジタル技術活用による最良の顧客サービスの永続的提供～

a. 『保険クリニック®』集客数の向上、認知度向上

b. DXを活用したオンライン相談の拡大

②「ASシステム」の大型導入先の開拓、新サービスの提供

③「スマートOCR®」事業の更なる拡大、販売力の強化

上記の取り組みにより、次期(2025年6月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高9,640,250千円(前期比21.7%増)と増収を目指し、営業利益700,034千円(同41.3%増)、経常利益705,199千円(同30.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益422,000千円(同20.0%増)と増益を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当連結会計年度 (2024年6月30日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,600,833 | 1,870,849 |
| 売掛金及び契約資産 | 892,500 | 911,293 |
| その他 | 391,685 | 239,027 |
| 貸倒引当金 | △53,728 | △4,391 |
| 流動資産合計 | 2,831,291 | 3,016,778 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物附属設備 | 411,258 | 469,031 |
| 減価償却累計額 | △194,987 | △219,687 |
| 減損損失累計額 | △67,897 | △83,695 |
| 建物附属設備 (純額) | 148,373 | 165,647 |
| 車両運搬具 | 3,245 | 8,555 |
| 減価償却累計額 | △2,477 | △6,251 |
| 車両運搬具 (純額) | 767 | 2,304 |
| 工具、器具及び備品 | 209,441 | 224,242 |
| 減価償却累計額 | △150,854 | △171,704 |
| 減損損失累計額 | △3,746 | △6,119 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 54,840 | 46,419 |
| 建設仮勘定 | 1,185 | — |
| リース資産 | 17,089 | 17,089 |
| 減価償却累計額 | △2,397 | △5,994 |
| リース資産 (純額) | 14,691 | 11,095 |
| 有形固定資産合計 | 219,858 | 225,465 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 56,883 | 179,057 |
| ソフトウェア | 517,731 | 567,439 |
| ソフトウェア仮勘定 | 56,709 | 69,724 |
| 顧客関連資産 | 40,582 | 367,897 |
| その他 | 721 | 679 |
| 無形固定資産合計 | 672,629 | 1,184,798 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 133,481 | 133,481 |
| 保証金 | 439,729 | 452,394 |
| 繰延税金資産 | 95,123 | 62,616 |
| その他 | 106,749 | 158,716 |
| 貸倒引当金 | — | △48,400 |
| 投資その他の資産合計 | 775,085 | 758,808 |
| 固定資産合計 | 1,667,573 | 2,169,073 |
| 資産合計 | 4,498,864 | 5,185,851 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年6月30日) | 当連結会計年度 (2024年6月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 111,495 | 57,822 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | — | 74,000 |
| 未払金 | 207,300 | 399,461 |
| 未払費用 | 75,183 | 139,393 |
| 未払法人税等 | 70,600 | 174,657 |
| 契約負債 | 243,164 | 302,096 |
| 株主優待引当金 | 10,061 | — |
| 賞与引当金 | 13,130 | 41,052 |
| 役員賞与引当金 | — | 33,626 |
| その他 | 131,788 | 214,973 |
| 流動負債合計 | 862,724 | 1,437,085 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | — | 16,000 |
| 繰延税金負債 | — | 43,025 |
| その他 | 21,915 | 11,974 |
| 固定負債合計 | 21,915 | 71,000 |
| 負債合計 | 884,639 | 1,508,085 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,354,780 | 1,354,780 |
| 資本剰余金 | 1,300,498 | 1,302,859 |
| 利益剰余金 | 1,119,895 | 1,344,599 |
| 自己株式 | △189,009 | △369,923 |
| 株主資本合計 | 3,586,165 | 3,632,317 |
| 新株予約権 | — | 15 |
| 非支配株主持分 | 28,059 | 45,433 |
| 純資産合計 | 3,614,225 | 3,677,765 |
| 負債純資産合計 | 4,498,864 | 5,185,851 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 6,004,557 | 7,921,787 |
| 売上原価 | 989,096 | 1,692,889 |
| 売上総利益 | 5,015,460 | 6,228,897 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,827,570 | 5,733,471 |
| 営業利益 | 187,890 | 495,426 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 292 | 265 |
| 受取賃貸料 | 28,477 | 21,821 |
| 助成金収入 | 1,935 | 3,038 |
| 受取保険金 | 557 | 195 |
| 受取補償金 | — | 33,835 |
| その他 | 494 | 3,900 |
| 営業外収益合計 | 31,756 | 63,056 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 79 | 770 |
| 賃貸収入原価 | 23,392 | 17,399 |
| その他 | 1,402 | 1,613 |
| 営業外費用合計 | 24,874 | 19,783 |
| 経常利益 | 194,772 | 538,698 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 270 | — |
| 特別利益合計 | 270 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 241 | 1,526 |
| 減損損失 | 36,880 | 25,327 |
| 投資有価証券評価損 | 43,000 | — |
| 特別損失合計 | 80,121 | 26,853 |
| 税金等調整前当期純利益 | 114,921 | 511,845 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 130,288 | 191,444 |
| 法人税等調整額 | △31,406 | △35,600 |
| 法人税等還付税額 | — | △7,114 |
| 法人税等合計 | 98,881 | 148,729 |
| 当期純利益 | 16,039 | 363,116 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | — | 11,492 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 16,039 | 351,623 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 16,039 | 363,116 |
| その他の包括利益 | | |
| その他の包括利益合計 | — | — |
| 包括利益 | 16,039 | 363,116 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 16,039 | 351,623 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | 11,492 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-------|-------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | | |
| 当期首残高 | 1,325,441 | 1,268,517 | 1,206,667 | △391 | 3,800,234 | 578 | — | 3,800,813 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 新株の発行 (新株予約権の行使) | 29,339 | 29,339 | | | 58,678 | △578 | | 58,100 |
| 剰余金の配当 | | | △102,811 | | △102,811 | | | △102,811 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 16,039 | | 16,039 | | | 16,039 |
| 自己株式の取得 | | | | △188,617 | △188,617 | | | △188,617 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | 2,641 | | | 2,641 | | | 2,641 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | | — | — | 28,059 | 28,059 |
| 当期変動額合計 | 29,339 | 31,981 | △86,772 | △188,617 | △214,069 | △578 | 28,059 | △186,588 |
| 当期末残高 | 1,354,780 | 1,300,498 | 1,119,895 | △189,009 | 3,586,165 | — | 28,059 | 3,614,225 |

当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-------|-------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | | | |
| 当期首残高 | 1,354,780 | 1,300,498 | 1,119,895 | △189,009 | 3,586,165 | — | 28,059 | 3,614,225 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 新株予約権の発行 | | | | | | 15 | | 15 |
| 剰余金の配当 | | | △126,919 | | △126,919 | | | △126,919 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 351,623 | | 351,623 | | | 351,623 |
| 自己株式の取得 | | | | △180,913 | △180,913 | | | △180,913 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | 2,361 | | | 2,361 | | | 2,361 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | | | | | — | | 17,374 | 17,374 |
| 当期変動額合計 | — | 2,361 | 224,703 | △180,913 | 46,151 | 15 | 17,374 | 63,540 |
| 当期末残高 | 1,354,780 | 1,302,859 | 1,344,599 | △369,923 | 3,632,317 | 15 | 45,433 | 3,677,765 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 114,921 | 511,845 |
| 減価償却費 | 256,277 | 284,182 |
| 減損損失 | 36,880 | 25,327 |
| のれん償却額 | 10,074 | 15,884 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 49,483 | △936 |
| 支払利息 | 74 | 770 |
| 固定資産除却損 | 241 | 1,526 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 43,000 | — |
| 売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加) | △260,375 | 45,330 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △7,940 | 5,889 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 50,832 | △53,672 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 9,671 | 20,314 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | — | 33,626 |
| 株主優待引当金の増減額 (△は減少) | △15,810 | △10,061 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | △13,737 | △22,484 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 92,419 | 88,289 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | 22,719 | 48,843 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △26,893 | 72,391 |
| 契約負債の増減額 (△は減少) | 5,263 | 58,932 |
| その他 | △4,966 | △46,357 |
| 小計 | 362,136 | 1,079,639 |
| 利息及び配当金の受取額 | 292 | 268 |
| 利息の支払額 | △74 | △770 |
| 法人税等の支払額 | △154,252 | △95,393 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 208,101 | 983,744 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △53,465 | △62,590 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 825 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △244,013 | △256,885 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △65,581 | — |
| 差入保証金の差入による支出 | △48,790 | △21,935 |
| 差入保証金の回収による収入 | 10,128 | 15,949 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △316,953 |
| その他 | △19,869 | △10,081 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △421,592 | △651,672 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | — | 48,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | — | △18,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △188,617 | △180,913 |
| 自己株式取得のための預け金の増減額 | △212,544 | 212,544 |
| 配当金の支払額 | △102,711 | △126,644 |
| リース債務の返済による支出 | △4,234 | △3,956 |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入 | 58,100 | — |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入 | 30,701 | 6,897 |
| その他 | — | 15 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △419,307 | △62,057 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 384 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △632,413 | 270,015 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,233,247 | 1,600,833 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,600,833 | 1,870,849 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法変更に関する注記)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「無形固定資産」の「その他」に含めていた「顧客関連資産」は、資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「無形固定資産」の「その他」に表示していた41,304千円は、「顧客関連資産」40,582千円、「その他」721千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「保険販売事業」、「ソリューション事業」及び「システム事業」の3事業を報告セグメントとしております。

「保険販売事業」は、当社直営の来店型保険ショップ『保険クリニック』を運営しております。

「ソリューション事業」は、『保険クリニック』のFC店舗に対する運営サポートや保険販売に関するノウハウ等を提供しております。また、当社で独自開発した『AS-BOX』等の保険販売に係るシステムも販売しております。

「システム事業」はソフトウェアの開発・保守及び販売等をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースでの数値であります。

セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 保険販売事業 | ソリューション事業 | システム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,299,467 | 2,000,758 | 704,331 | 6,004,557 | — | 6,004,557 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 2,190 | 527,067 | 529,257 | △529,257 | — |
| 計 | 3,299,467 | 2,002,948 | 1,231,399 | 6,533,814 | △529,257 | 6,004,557 |
| セグメント利益 | 274,604 | 815,764 | 73,258 | 1,163,627 | △975,737 | 187,890 |
| セグメント資産 | 1,556,047 | 890,195 | 725,685 | 3,171,927 | 1,326,936 | 4,498,864 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 116,759 | 106,549 | 44,923 | 268,232 | △11,955 | 256,277 |
| 減損損失 | 36,880 | — | — | 36,880 | — | 36,880 |
| のれんの償却額 | 10,074 | — | — | 10,074 | — | 10,074 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 131,287 | 141,408 | 51,882 | 324,578 | △29,744 | 294,834 |

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。
 - (2) セグメント利益の調整額△975,737千円には、セグメント間未実現利益の消去△27,935千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△947,801千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない管理部門等の販売費及び一般管理費であります。
 - (3) セグメント資産の調整額1,326,936千円には、セグメント間債権債務消去△295,595千円、セグメント間未実現利益消去△100,310千円、各報告セグメントに配分していない全社資産1,722,842千円が含まれております。全社資産は、余剰運用資金（現金等）及び管理部門等に係る資産であります。
 - (4) 減価償却費の調整額は、セグメント間未実現利益の消去△22,183千円、各報告セグメントに配分していない全社費用10,228千円であります。
 - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△29,744千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額20,649千円、セグメント間未実現利益の消去△50,394千円であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 保険販売事業 | ソリューション事業 | システム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,822,738 | 2,156,334 | 942,714 | 7,921,787 | — | 7,921,787 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 6,333 | 453,456 | 459,790 | △459,790 | — |
| 計 | 4,822,738 | 2,162,667 | 1,396,170 | 8,381,577 | △459,790 | 7,921,787 |
| セグメント利益 | 601,666 | 559,522 | △13,210 | 1,147,977 | △652,551 | 495,426 |
| セグメント資産 | 2,301,979 | 927,101 | 683,574 | 3,912,654 | 1,273,196 | 5,185,851 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 127,306 | 129,386 | 50,742 | 307,435 | △23,252 | 284,182 |
| 減損損失 | 25,327 | — | — | 25,327 | — | 25,327 |
| のれんの償却額 | 15,884 | — | — | 15,884 | — | 15,884 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 186,728 | 134,480 | 57,685 | 378,893 | △62,513 | 316,380 |

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。
 - (2) セグメント利益の調整額△652,551千円には、セグメント間未実現利益の消去△37,171千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△615,379千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない管理部門等の販売費及び一般管理費であります。
 - (3) セグメント資産の調整額1,273,196千円には、セグメント間債権債務消去△196,967千円、セグメント間未実現利益消去△10,818千円、各報告セグメントに配分していない全社資産1,480,983千円が含まれております。全社資産は、余剰運用資金（現金等）及び管理部門等に係る資産であります。
 - (4) 減価償却費の調整額は、セグメント間未実現利益の消去△32,592千円、各報告セグメントに配分していない全社費用9,339千円であります。
 - (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△62,513千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額294千円、セグメント間未実現利益の消去△62,808千円であります。
2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報
セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。
2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。
 - (2) 有形固定資産
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
3. 主要な顧客ごとの情報
連結損益計算書の売上高の10%以上である顧客がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報
セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。
2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高
本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。
 - (2) 有形固定資産
本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。
3. 主要な顧客ごとの情報
連結損益計算書の売上高の10%以上である顧客がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

| | 保険販売事業 | ソリューション 事業 | システム事業 | 調整額 | 合計 |
|-------|--------|---------------|--------|-----|--------|
| 当期償却額 | 10,074 | — | — | — | 10,074 |
| 当期末残高 | 56,883 | — | — | — | 56,883 |

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

| | 保険販売事業 | ソリューション 事業 | システム事業 | 調整額 | 合計 |
|-------|---------|---------------|--------|-----|---------|
| 当期償却額 | 15,884 | — | — | — | 15,884 |
| 当期末残高 | 179,057 | — | — | — | 179,057 |

(注) 保険販売事業ののれんは、企業結合（株式会社ライフアシストの株式取得）により発生したものであります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業内容

被取得企業の名称：株式会社ライフアシスト

事業の内容：生命保険の募集に関する業務、損害保険代理業、上記に関する事業のコンサルティング業務、前各号に付帯又は関連する一切の事業

(2) 企業結合を行った主な理由

株式会社ライフアシストは、オリックス生命保険株式会社の連結子会社として、新潟県を中心に13店舗の保険ショップと全国12支社の訪問販売型チャネルを有し、保険販売事業を展開しています。当社は保険販売事業における更なる店舗展開の拡大と、訪問販売型チャネルの基盤強化による事業領域の拡大を展望し、株式を取得することといたしました。

(3) 企業結合日

2023年10月1日

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

80.9%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として持分を取得したことによるものです。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2023年10月1日から2024年6月30日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

| | | |
|-------|----|-----------|
| 取得の対価 | 現金 | 400,000千円 |
| 取得原価 | | 400,000千円 |

4. 主要な取引関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 7,000千円

5. 発生したのれんの金額、発生要因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

138,058千円

なお、第2四半期連結会計期間末及び第3四半期連結会計期間末において、暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度末に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴いのれんは251,825千円減少しております。

(2) 発生要因

取得原価が被取得企業の純資産の当社持分相当額を上回ったため、その超過額を今後の事業展開から期待される超過収益力としてのれんとして計上しております。

(3) 償却方法及び償却期間

15年にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

| | |
|------|-----------|
| 流動資産 | 199,037千円 |
| 固定資産 | 26,313千円 |
| 資産合計 | 225,350千円 |
| 流動負債 | 181,237千円 |
| 固定負債 | 31,594千円 |
| 負債合計 | 212,831千円 |

7. のれん以外の無形資産に配分された金額及びその主要な種類別の内訳並びに加重平均償却期間

| | | |
|--------|-----------|------|
| 種類 | 金額 | 償却期間 |
| 顧客関連資産 | 362,944千円 | 15年 |

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 423円83銭 | 442円57銭 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 1円85銭 | 42円43銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | — | — |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) | 当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円) | 16,039 | 351,623 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円) | 16,039 | 351,623 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 8,646,825 | 8,286,658 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | — | — |
| (うち新株予約権(株)) | (—) | (—) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。